

科目名称：	中級日本語 I	
担当者名：	桜井正美, 長田明子, 田中裕子, 寺崎祐子, 鹿野みどり	
区分	授業形態	単位数
留学生別科に関する科目	講義	2
授業の目的・テーマ		
<p>初中級から中級レベルの文法を習得し、本科へ進級後の活動が円滑に行われるようにする。また日常生活に必要な会話能力、聴解能力を更に向上させ、まとまりのある読み物を読んだり、身近なことについて詳しく表現したりする力を養う。</p>		
授業の達成目標・到達目標		
<p>初級日本語で習得した初級日本語の定着と運用力を高め、中級レベルの表現、語彙を学び、更なるコミュニケーション能力の向上を目標とする。そのため、能力試験N2レベルの文法や異文化理解を促す読み物、実践的な場面での会話例や聴解などが網羅されたテキストを十分に消化することを到達目標とする。</p>		

留学生別科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	自己理解を深め目標に向かって主体的に行動するとともに、多様性を尊重し他者との信頼関係を築いていくことができる。	○
DP(2)	様々な課題に取り組み幅広い教養を身につけるとともに、変化する社会に対応するための協働的な実践力を身につけている。	
DP(3)	専門的な知識や技能を修得し、それぞれの分野において、これらを柔軟に活用していくことができる。	

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
全学DP(1)	60		15	25	100
全学DP(2)					0
全学DP(3)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
なし	《内容1》	《経験年数1》
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》
備考		

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
文法理解	中級レベルの文法構造を理解し、様々な場面で応用できる。	中級レベルの文法構造を理解し、正しく使うことができる。	中級レベルの文法構造を理解し、不正確ではあるが、使用することができる。	中級レベルの文法構造を正しく理解できない。
会話のやりとり	興味関心のある分野で、要点を理解し、自分の考えを話すことができる。	身近な話題について、要点を理解し、自分の考えを話すことができる。	身近な話題について、要点を概ね理解し、自分の考えを話すことができる。	身近な話題についても、聞いて理解することが困難で、自分の考えを話すことができない。
読んで理解する	幅広い分野の様々な話題について、内容をほぼ理解することができる。	興味関心がある分野なら、内容をよく理解することができる。	興味関心がある分野なら、内容をほぼ理解することができる。	興味関心がある分野であっても、内容を理解することが困難。
書いて発表	様々な話題について、経験や意見を書くことができ、発表することができる。	関心のある話題について、経験や意見を書き、発表することができる。	関心のある話題について、不正確ではあるが、経験や意見を書き、発表することができる。	関心のある話題であっても、経験や意見を書くことが困難で、発表が難しい。

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 授業概要 「みんなの日本語中級Ⅰ」1課 文法	語彙・文法の予習(第1回)	30分
第2回 「みんなの日本語中級Ⅰ」2課 読む・書く	語彙・文法の復習(第1回)及び予習(第2回)	30分
第3回 「みんなの日本語中級Ⅰ」4課 話す(プレゼンテーション)・聞く	語彙・文法の復習(第2回)及び予習(第3回)	30分
第4回 「みんなの日本語中級Ⅰ」6課 文法	語彙・文法の復習(第3回)及び予習(第4回)	30分
第5回 「みんなの日本語中級Ⅰ」7課 読む・書く	語彙・文法の復習(第4回)及び予習(第5回)	30分
第6回 「みんなの日本語中級Ⅰ」9課 話す(プレゼンテーション)・聞く	語彙・文法の復習(第5回)及び予習(第6回)	30分
第7回 「みんなの日本語中級Ⅰ」11課 文法	語彙・文法の復習(第6回)及び予習(第7回)	30分
第8回 「みんなの日本語中級Ⅰ」12課 読む・書く	語彙・文法の復習(第7回)及び予習(第8回)	30分
第9回 「みんなの日本語中級Ⅱ」14課 読む・書く	語彙・文法の復習(第8回)及び予習(第9回)	30分
第10回 「みんなの日本語中級Ⅱ」16課 文法	語彙・文法の復習(第9回)及び予習(第10回)	30分
第11回 「みんなの日本語中級Ⅱ」17課 話す(プレゼンテーション)・聞く	語彙・文法の復習(第10回)及び予習(第11回)	30分
第12回 「みんなの日本語中級Ⅱ」19課 読む・書く	語彙・文法の復習(第11回)及び予習(第12回)	30分
第13回 「みんなの日本語中級Ⅱ」21課 文法	語彙・文法の復習(第12回)及び予習(第13回)	30分
第14回 「みんなの日本語中級Ⅱ」22課 話す(プレゼンテーション)・聞く	語彙・文法の復習(第13回)及び予習(第14回)	30分
第15回 「みんなの日本語中級Ⅱ」24課 読む・書く	語彙・文法の復習	30分

事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め学則第17条の2で規定された学修時間が必要である。  
また、事前事後学修としては、語彙・文法の復習及び予習・スピーチの準備をすることになる。

#### 成績評価の方法・基準

定期試験は、60%で評価する。その他の評価配分は、以下のとおりである。

宿題 15%、授業への積極的関与・授業内での発表等 25%の総合評価

#### 課題に対してのフィードバック

授業内での発表について、良い点、改善点等をフィードバックする。

#### 教科書・参考書

教科書:『みんなの日本語中級Ⅰ』『みんなの日本語中級Ⅱ』教科書の該当ページを開きながら解説・運用練習を行う  
参考書:『みんなの日本語中級Ⅰ 翻訳・文法解説書 各国語版』『同Ⅱ』以上スリーエーネットワーク発行